

基本情報



【年 齢】
43歳
【出身地】
宮城県大崎市
【転出元】
埼玉県川口市
【前 職】
建設コンサルティング企業
【活動時期】
R2.9～R7.3
(任期終了)

協力隊に応募したきっかけ

個人旅行中、偶然訪れた田沢湖高原の山荘での管理人夫婦の温かなもてなし、秋田での暮らしや熊についての話、周辺で採れた天然食材を使った滋味豊かな食事、駒ヶ岳山麓のブナ林や田沢湖の豊かな青など、美しい自然と本質的な生活、素敵な人たちに深く胸を打たれ、旅行者では満足できなくなり移住を決意。職探し中に知人経由で協力隊制度を知り、都内での移住フェアやHPで情報収集の上で応募に至りました。

今後の抱負・任期後の目標

任期中を通じて秋田県内を中心に北東北各地を訪れ、それぞれの地域の個性や唯一無二の魅力を知る機会を多くもらいました。その時間を通して蓄積された「北東北」に関する知見や、お会いした方々は大切な宝物です。任期後は、東北地方を引き続き探求しながら、地域について内外の人に知ってもらえるコーディネータのような仕事や、観光の文脈では掬いきれない人・もの・風土の持つ個性的な魅力を深掘りして、広く発信していける仕事をしていきたいと考えています。

活動内容

●DMO：マーケティング事業

DMO主体で実施している仙北市訪問者・WEBアンケートの分析及びレポート作成。単年度ごとの集計分析と過去分との比較レポートを毎年作成し、地域の関係者に共有。課題点の抽出や観光戦略策定などに活用。



●観光庁・モデル観光地事業

「雪国の小京都・角館の武家文化」と「雄大な大地の起伏・八幡平の馬文化」海外販路開拓に向けた実証調査事業

八幡平DMOとの連携事業。令和5年度に造成した「角館・武士道ツアー」と八幡平に残る馬文化に関するインバウンド向け調査事業。海外旅行会社2社を招聘しFAMトリップ実施。調査と共に販路開拓を目指している。



●秋田の夏酒・試飲ウォーク&夏酒を愉しむタベ

令和5年度に造成した「武家屋敷通りで秋田の地酒を学ぶ体験」からの派生イベント。昼の部は町内の試飲ポイントを巡るスタンプラリー（無料）、夜は料亭を会場に酒造の蔵人のゲストトーク、5種類の地酒のペアリング体験（有料）。JR、秋田清酒と連携。



連絡先

【メディア等の取材連絡先】
(メールアドレス) co-de@city.semboku.akita.jp (交流デザイン課)
(電話番号) 0187-43-3353 (交流デザイン課)
【活動の様子を発信しているSNS・ブログなどのURL】
仙北市地域おこし協力隊フェイスブック
<https://www.facebook.com/sembokurashi/>